

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	1	教室は少し狭いが、公園へのお出かけなどを組み合わせて活動しております。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	1		1：2程度の比率で職員を配置しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2		段差はあるが、虎テープで目立たせたり、手すりを設置して対策しております。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	3		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	5		保護者のご意見やご意向を組んだ教室運営を目指しております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	6		自社ホームページに公表しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6	2	まだ運営開始後 1 年程度なので、実施しておりませんが適宜行っていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			虐待防止・身体拘束禁止・感染症対策など法定の義務に加え、対応・療育研修を行っております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	3		よりよい支援計画を作るべく取り組んでおります。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	3		メインサブの担当を決め、チームで立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		得意分野を各担当が立案し、チームで様々な取り組みができるように工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	3		長時間確保できるときは、通常時と違う取り組みを積極的に行っております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2		子供の特性を考慮し、個別と集団を組み合わせた療育をしております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		朝礼を実施し、担当の分担や支援について話し合っております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2		終礼を実施し（できないときは朝礼にて）、振り返りや注意点・確認点の共有を行います。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	2		日々の業務日誌をもとに活動し、個別記録や連絡帳その他、必要に応じて記録をしております。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	4		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	4		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1		児発管など児童について理解してる者がその対応にあたります。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	3	2	学校の行事把握は、保護者様を通じて実施しております。トラブル発生などでは、学校に連絡し連携をとっております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	3	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	4	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3	5	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4	3	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	3	公園で地元のお子様たちと交流することがあります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		4	4	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			日々の様子について、連絡帳に加え、送迎時の報告、ラインによる連絡システムで相互連絡が取りやすいように心がけております。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	4	
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2		契約時に文書や口頭でご説明しております。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			電話やライン、送迎時にお悩みなどの相談を受け、必要に応じて助言など実施しております。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	4	

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		苦情担当である教室責任者、事業責任者がそれぞれそれらの対応しております。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	3	1	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	7	1		個人ファイルや情報を鍵付きのロッカーにお入れして管理しております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			ゆっくりと話を聞くために個室で相談を受けたり、絵カードなどを用いて情報を伝達しております。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	3	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1		必要な書面をファイルにまとめ、閲覧できるようにしております。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			消防署の職員の方に来ていただいて訓練をしたり、独自でも訓練を実施しております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			虐待防止委員会を設置して、職員への研修を実施することで、虐待防止を徹底しております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	2		自傷や他傷が生じるような場合に限定して、保護者への事前の説明と了承のもと、身体拘束を行う必要が止むを得ずある場合においても最小限に留めます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4	1	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			事例検討形式で研修にて共有しております。